

(様式3)

会議の開催結果について

1 会議名	令和2年度第5回河内長野市行財政評価委員会
2 開催日時	令和3年3月12日(金)～3月31日(水) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面で開催
3 開催場所	—
4 会議の概要	① 第5次総合計画の各施策に対する外部評価について ② 令和元年度まち・ひと・しごと創生寄附活用事業 (映画を活用したシティプロモーション事業)の評価について
5 公開・非公開の別 (理由)	—
6 傍聴人数	—
7 問い合わせ先	(担当課名) 総合政策部 政策企画課 行政経営係 (内線343)
8 その他	

*同一の会議が1週間以内に複数回開催された場合は、まとめて記入できるものとする。

令和2年度第5回河内長野市行財政評価委員会・会議結果

※令和2年度第5回河内長野市行財政評価委員会については、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、書面での開催とした。

1. 案件

- ① 第5次総合計画の各施策に対する外部評価について
- ② 令和元年度まち・ひと・しごと創生寄附活用事業
(映画を活用したシティプロモーション事業) の評価について

2. 書面開催の流れ

(1) 資料の確認・質疑応答

【期 間】 3/12 (金) ～3/16 (火)

【内 容】 市内部の評価結果等の評価資料について、各委員が内容を確認した。

(2) 施策・事業の評価

【期 間】 3/17 (水) ～3/24 (水)

【内 容】 評価資料に基づき、各委員が第5次総合計画前期基本計画の38施策及びまち・ひと・しごと創生寄附活用事業について書面で評価を行い、評価シートを提出した。

(3) 会議結果の報告

【期 間】 3/30 (火) ～3/31 (水)

【内 容】 各委員の評価結果を取りまとめた会議結果を各委員に報告し、市ホームページに掲載した。

3. 会議結果

別紙「令和元年度行政評価・外部評価結果一覧」及び「令和元年度まち・ひと・しごと創生寄附活用事業評価・外部評価結果一覧」の通り、委員会の評価を決定する。

令和元年度行政評価・外部評価結果について

1. 外部評価の目的

市で行った行政評価（内部評価）の妥当性を、専門的な見地や市民の目線から検証することで、客観性を確保するとともに、第5次総合計画を効果的・効率的に推進し、めざす将来都市像の実現を図る。

2. 評価対象及び実施方法

第5次総合計画前期基本計画の全38施策を対象とし、河内長野市行財政評価委員会が書面にて評価を行った。

3. 評価方法

市内部で行った施策評価結果を、以下の視点により評価し、各施策を「**妥当**」、「**概ね妥当**」、「**要検討**」のいずれかに分類する。

【視点1】 住みよさ指標、10年後のめざす姿に対する達成度

- ・ 施策評価シートの記載内容について妥当性を検討

【視点2】 施策の展開・取り組みの妥当性

- ・ 施策を推進するために取り組んでいる事業が、施策の目的達成につながるものであるか、実施手法は妥当であるかを検討

4. 評価結果

別紙「令和元年度行政評価・外部評価結果一覧」のとおり

■令和元年度行政評価・外部評価結果一覧

No	施策	評価区分	意見・コメント
1	危機管理・ 防災対策の 推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 妥当 1 ・ 概ね妥当 3 ・ 要検討 1 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策No. 36 地域コミュニティの活性化との関連もあり、総合的なコミュニティ政策が必要と思う。特に地域防災はその中心。 ・ 防災対策は、山の側面崖や橋脚などの社会インフラの老朽化対策とも関わってくると思うし、また災害時には市民の助け合いも求められるので地域防災力を高める取り組みも必要であるし、福祉避難所の計画的な準備もあるかと思う。ぜひ今後とも力を入れて頂きたい分野かと思う。 ・ 年々、災害が甚大な被害をもたらすので、「万全」の対策は難しいと思えるが、指標の数値から見ると、現状を維持しており、Cぐらいでもいいのではと思える。 ・ 地域防災総合訓練が廃止されたが、市全体の防災力を高めるためには行政、市民、事業所、関係機関を含めた総合的な防災訓練を定期的に行う必要があるのではないか。
2	消防・救 急・救助体 制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 妥当 2 ・ 概ね妥当 3 ・ 要検討 0 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策No. 36 地域コミュニティの活性化との関連もあり、総合的なコミュニティ政策が必要と思う。 ・ 救命救急の体制は、市民にとって重要なテーマだと思う。救急車の増車や適正利用の広報などもして頂いているようだが、なぜ効果が数に現れていないのかを分析して対応策を深めて頂きたい。 ・ 消防の広域化については南河内地域内での広域化だけでなく、消防事務の委託も含め、経費と効果を十分に検討したうえで進めていただきたい。
3	防犯対策の 推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 妥当 3 ・ 概ね妥当 2 ・ 要検討 0 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策No. 36 地域コミュニティの活性化との関連もあり、総合的なコミュニティ政策が必要と思う。 ・ 刑法犯の減少は市としても、ぜひ今後とも取り組んで頂きたい。
4	交通安全対 策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 妥当 4 ・ 概ね妥当 1 ・ 要検討 0 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常的に高齢者が車を使用することが欠かせないエリアもあろうかと思う。自動運転技術が向上していくことを期待したいが、それを利用する高齢者の心身の健康維持も欠かせないかと推測する。高齢者が自動運転で移動する場合のリスクなども検討していく必要があるように思う。 ・ 施策の展開No. 1 交通安全啓発事業中の河内長野署管内の交通事故件数は、住みよさ指標の実績値（H30：364件、R1：323件）と相違している。
5	消費生活の 安定と向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 妥当 2 ・ 概ね妥当 3 ・ 要検討 0 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消費者への啓発方法を再検討してはどうか。 ・ 引き続き、若年者層への啓発や高齢者保護の取り組みをお願いする。講座等への参加者が指標なので評価が落ちているのは仕方ないが、実際に年間の消費者被害がどうだったのかという事も必要な指標かも知れない。 ・ 現状の分析にもある通り、消費生活を取り巻く状況は大きく変わっている。施策や啓発事業の内容にもそれに対応するものが必要と思われる。

No	施策	評価区分	意見・コメント
6	地域福祉の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 2 ・概ね妥当 2 ・要検討 1 	<p>・施策No. 36 地域コミュニティの活性化との関連もあり、総合的なコミュニティ政策が必要と思う。</p> <p>・コミュニティ・ソーシャルワーカーのさらなる増員や地域における支えあいの仕組みづくりを考えると、A評価で良いのかと考える。また指標として単に地域活動参加人数だけで良いのかという気がする。むしろ活動拠点数、支援団体数、支援者数、活動事業数や団体の組織的交流活動など、仕組みそのものを評価する方法はないかと思う。</p> <p>・施策の展開No. 4 社会福祉協議会への支援とあるが、今後は一方的な「支援」ではなく、市の福祉部門と社会福祉協議会との連携により地域福祉の推進を図る必要がある。</p>
7	高齢者福祉の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 3 ・概ね妥当 2 ・要検討 0 	<p>・施策No. 36 地域コミュニティの活性化との関連もあり、総合的なコミュニティ政策が必要と思う。</p> <p>・介護予防事業の成果は評価できます。地域ケアシステムの構築は大事なテーマなので今後も整備を図って頂きたい。</p>
8	障がい者福祉の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 2 ・概ね妥当 3 ・要検討 0 	<p>・施策No. 36 地域コミュニティの活性化との関連もあり、総合的なコミュニティ政策が必要と思う。</p> <p>・今後も居宅介護サービスの利用増進とともに、就労支援等の障がい者の社会生活支援のためにご尽力頂きたい。</p> <p>・指標の数値から見れば、ほぼ横ばいなので、Cでもいいのではないかと思います。</p>
9	社会保障制度の適正な運営	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 4 ・概ね妥当 1 ・要検討 0 	<p>・ここの評価は、以前から意見を述べさせて頂いているが、自治体で社会保障の部分をコントロールし、市民が評価するというのは難しいのではないかと思います。市民からしてみると、例えば、国による児童手当以外に市独自の上乘せ給付や横出し給付のようなものがあれば、それが評価されるかも知れないが、それでも市民にとって、それがどこから給付されているのかは、あまり意識がないのかも知れない。</p>
10	健康づくりの推進と医療体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 3 ・概ね妥当 2 ・要検討 0 	<p>・施策No. 36 地域コミュニティの活性化との関連もあり、総合的なコミュニティ政策が必要と思う。</p> <p>・がん検診受診率や特定健康診査受診率が向上傾向であるというのは評価できる。今回の感染症対策でも浮かび上がってきたが、かかりつけ医から専門病院にわたる重層的な医療体制の構築は、さらに進めて頂きたい。</p>

No	施策	評価区分	意見・コメント
11	児童福祉の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 2 ・概ね妥当 1 ・要検討 1 	<p>・施策No. 36 地域コミュニティの活性化との関連もあり、総合的なコミュニティ政策が必要と思う。</p> <p>・児童扶養手当の支給停止が指標となっていますが、これが児童福祉全体の評価を左右する指標となると少し違う気がする。児童虐待防止法や児童福祉法の改正で保護者からの体罰禁止が規定されたが、それが市民の方にとどのように理解されているのかや教育現場での「いじめ防止」の取り組みによる事案の減少、今後養育費の受給権を子どもに付すという動きの中での養育費受給割合なども重要な指標かと考える。</p> <p>・住みよさ指標をどう判断していいのかわからない。「子ども家庭総合支援拠点」の設置状況、利用の状況などを具体的に記述する方が分かりやすいのでは？</p>
12	子育て支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 3 ・概ね妥当 2 ・要検討 0 	<p>・施策No. 36 地域コミュニティの活性化との関連もあり、総合的なコミュニティ政策が必要と思う。</p> <p>・待機児童の解消については、今後は保育所や幼稚園、こども園等の教育・子育て支援施設を市域全体の立地の中で地勢的に検討していく必要があると考える。また、子ども家庭総合支援拠点の今後の活動を期待したい。</p> <p>・子育てに直接関わる施策はp. 28にあるような事柄だが、本当に子育てのできる環境かどうかは、他の事業との関連で決まるように思える。</p>
13	学校教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 3 ・概ね妥当 2 ・要検討 0 	<p>・地域人材の活用に関して、施策No. 36 地域コミュニティの活性化との関連もあり、総合的なコミュニティ政策が必要と思う。</p> <p>・河内長野市では、教育に関して魅力的な取り組みをされていると認識している。一方、不登校や子ども虐待、子どもの貧困などに関して学校が地域の子どもたちのプラットフォームになることが期待されている。市域には私立の学校もあるが、公私の学校が様々な問題について意識を共有し、場合によっては研修や連携をはかれたらと期待する。</p> <p>・ICT機器の充実とともに、これらを使用する時間にも気配りが必要となっていくと思う。そのための研修なども必要だと思う。</p>
14	青少年の健全育成の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 2 ・概ね妥当 3 ・要検討 0 	<p>・施策No. 36 地域コミュニティの活性化との関連もあり、総合的なコミュニティ政策が必要と思う。</p> <p>・地域での若者の育成は、重要なテーマかと考えます。今後も中学校へのアプローチとともに、しっかりと取り組んで頂きたい。</p> <p>・課題・方向性中「目標値達成の実現につなげる」とあるが、目標値をクリアするために施策を展開するのではなく、10年後のめざす姿を実現するために施策に取り組むのではないかと。</p>

No	施策	評価区分	意見・コメント
15	生涯学習の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 3 ・概ね妥当 2 ・要検討 0 	<ul style="list-style-type: none"> ・施策No. 36 地域コミュニティの活性化との関連もあり、総合的なコミュニティ政策が必要と思う。 ・生涯学習情報提供システムについては、登録者数が減ってきているのが気になる。市民大学くろまる塾の塾生増加は評価できる。この評価は少し低いのかとも思ったが、「伸びしろ」と捉えさせて頂いた。 ・評価については妥当と思えるが、今後は市民への情報や学習機会の提供方法の変化が必要と思える。従来の対面を基本とする学習だけではないように思える。
16	歴史文化遺産の保存・活用及び文化芸術の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 3 ・概ね妥当 1 ・要検討 1 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化遺産の保存、活用と文化芸術の振興は施策として異なるので分けるべきと考える（後者はNo. 15と併せる）。 ・市民や学生が地域の文化財をガイドするなどの取り組みを進めている自治体もあると聞いている。今後も市民とともに文化財等の魅力発信を進めて頂きたい。 ・従来の評価指標では、今後は下向きの矢印ばかりになるのでは？施策としては努力されている分野だと思えるが、今後は入館者数等で評価するのは難しいと思える。
17	生涯スポーツ活動の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 3 ・概ね妥当 1 ・要検討 1 	<ul style="list-style-type: none"> ・施策No. 36 地域コミュニティの活性化との関連もあり、総合的なコミュニティ政策が必要と思う。 ・これまでの経年意見に対して、どのように考えられ、どのように取り組まれたのかということが少し気になった。 ・No. 16と同様、利用者数を指標にし続けられるかどうかは疑問。
18	人権と平和の尊重	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 3 ・概ね妥当 2 ・要検討 0 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域社会における人権認識の重要性はますます高まっている。施策No. 36 地域コミュニティの活性化との関連もあり、総合的なコミュニティ政策が必要と思う。 ・人権の様相が、多様化し豊かになってきている現在、市民の方々への啓発とともに、現実には人権侵害を受けながらも声を上げられない人たちを見つけて支え、社会に向けて声をあげる仕組みを整えていく必要があるように思う。今後も期待する。 ・課題・方向性にも述べられている通り、人権の課題は多様化しているが、指標や施策に上がっている内容は、旧来の域を超えていないように見える。今後、中身の多様化が必要と思える。

No	施策	評価区分	意見・コメント
19	男女共同参画の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 3 ・概ね妥当 1 ・要検討 1 	<ul style="list-style-type: none"> ・施策No. 36 地域コミュニティの活性化との関連もあり、総合的なコミュニティ政策が必要と思う。 ・ぜひ、今後も女性が社会を動かす力になれるように女性職員の登用を市が率先して取り組んで頂きたい。
20	多文化共生と国際交流の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 3 ・概ね妥当 2 ・要検討 0 	<ul style="list-style-type: none"> ・施策No. 36 地域コミュニティの活性化との関連もあり、総合的なコミュニティ政策が必要と思う。 ・今回の感染症流行に伴い国際交流は難しい状況になっていますが、逆に方法によってはICTを活用したりリモート交流も可能になってきている。新たな交流の手法を検討していただけたらと期待する。
21	自然環境の保全・活用	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 4 ・概ね妥当 1 ・要検討 0 	<ul style="list-style-type: none"> ・はがき絵コンクールの自然と芸術のコラボレーションは面白い企画と評価できる。絵だけでなく、工作物や、俳句など多彩な芸術分野が生まれると面白い。自然豊かな市なので、今後も益々取り組んで頂きたい。
22	循環型社会の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 3 ・概ね妥当 2 ・要検討 0 	<ul style="list-style-type: none"> ・施策No. 36 地域コミュニティの活性化との関連もあり、総合的なコミュニティ政策が必要と思う。 ・これも自然豊かな河内長野市にとって物語のある政策かと思う。エネルギーだけでなく脱炭素なども検討されては如何か。
23	快適な生活環境の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 3 ・概ね妥当 2 ・要検討 0 	<ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄はなんとかならないのか。また一定のA評価が続いたら、指標を入れ替えることや目標数値を上げることも検討されては如何か。 ・「不法投棄」のみが達成されていないので、総合的には努力しているように感じられる。Bでもいいのかもしれない。
24	魅力的な景観の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 3 ・概ね妥当 2 ・要検討 0 	<ul style="list-style-type: none"> ・施策No. 36 地域コミュニティの活性化との関連もあり、総合的なコミュニティ政策が必要と思う（施策の展開No. 1、No. 3）。 ・なかなか難しいことかと思うが、市民と協働しての景観地域の魅力発信や市民がそこに居て包まれていたい場所をSNSで発信してもらうなどの感性的情報を共有出来たら面白いと思う。 ・全体として「景観をまもる」施策だが、「創る」視点もあると積極的に感じられる。

No	施策	評価区分	意見・コメント
25	市街地整備の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 2 ・概ね妥当 3 ・要検討 0 	<ul style="list-style-type: none"> ・南花台のみがコミュニティではないが、これをモデル化することの公共性がさらに問われる。 ・市街地整備の計画は、どのあたりの長期短期スパンで考えるかや地域性と将来のあるべき姿などのビジョン等、共有する人たちの多様さとともに、その手法も多様なのかも知れない。難しいテーマだが、大事な取り組みかと思うので、頑張ってください。 ・市街地整備は時間がかかるので、短い期間で評価を行うには難しい。実際の整備はまだなのかもしれないが、数値や施策を見ると、着実に進められているように思える。Cでもいいのではないかなと思える。
26	住宅環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 3 ・概ね妥当 2 ・要検討 0 	<ul style="list-style-type: none"> ・河内長野市は、持ち家率も高く、住宅環境は充実していると思う。今後は、それらの資源をどのように維持していくかということかと考える。理想は、次世代に引き継ぐかたちで多世代が住まうものや移住者に引き継ぐものかと思うが、所有者不明の住居が散見されるようになると対応が困難である。 ・数値がほぼ横ばいだが、努力は見られる。Cでもいいように思える。
27	公園・緑地の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 4 ・概ね妥当 1 ・要検討 0 	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の公園の維持も大変かと思うが、今後も緑豊かなまちづくりのために頑張ってください。
28	道路基盤の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 4 ・概ね妥当 1 ・要検討 0 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路や橋梁などの維持補修は進められているという事なので評価できると思うが、今後将来、市民の移動手段が変わる可能性があり、それを見越した対応なども求められることがあるかも知れない。
29	公共交通の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 3 ・概ね妥当 1 ・要検討 1 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の減少とニーズの多様化を課題としてあげられているが、ICT技術の発達ということもある。ぜひ知恵を絞っていただきたい。 ・市民の年齢構成やニーズ、社会状況の変化に左右され、致し方ない部分も多いとは思えるが、指標等の数値を見ると「C」とは言えないのではないかな。
30	上下水道の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 3 ・概ね妥当 2 ・要検討 0 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民にとって大切なライフラインなので、今後も計画に基づき取り組んでほしい。 ・指標等の数値をみると、Bでもいいのではないかなと思える。
31	商工業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 4 ・概ね妥当 1 ・要検討 0 	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の感染症流行に伴い、購買行動に変化がみられるようにも思う。新たなビジネスモデルを関係者と取り組んでもらいたい。

No	施策	評価区分	意見・コメント
32	農林業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 4 ・概ね妥当 1 ・要検討 0 	<ul style="list-style-type: none"> ・農林業に関する意識が高まっていくことを期待している。特に農業に携わる人たちの掘り起しは、今後大切な取り組みになるかと感じる。 ・「農林業の振興」に関する満足度は、農業従事者か消費者か、市民の立場によってあるいは問い方によってかなり差が出ると思える。消費者の立場の市民にもアピールできるものがあればと思う。
33	観光の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 4 ・概ね妥当 1 ・要検討 0 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光のあり方も、今回の感染症の流行で大きな変化が見られる。「お土産」の発送も付けたリモート観光などもすでに出てきているので、そのような仕組みを取り入れることも必要かと考える。
34	雇用の確保と就労・労働環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 4 ・概ね妥当 1 ・要検討 0 	<ul style="list-style-type: none"> ・これも今回の感染症流行において、リモートワークが取り入れられ在宅勤務のために近隣に移住する人たちも出ているという事なので、何か従来の発想ではない取り組みが求められるように思う。 ・評価に異論はないが、雇用の確保等は、産業の振興など、他の分野との連携がないと難しいと思える。
35	都市ブランドの構築と魅力発信	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 3 ・概ね妥当 1 ・要検討 1 	<ul style="list-style-type: none"> ・シティプロモーションに関するイノベーションが絶えず必要と思う。 ・自然と歴史の豊かな都市というイメージブランドだが、それ以外に河内長野市の価値を創造して、タグラインのようなものを検討しても良いかと思う。
36	協働の推進と地域コミュニティの活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 3 ・概ね妥当 1 ・要検討 1 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ政策は住民自治政策であり、ほとんどすべての行政分野に関連する総合計画の組み直しが必要である。 ・この施策は、地域福祉の推進と密接に関連しているように思う。
37	効果的・効率的な行政運営の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 3 ・概ね妥当 1 ・要検討 1 	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者制度や民営化の失敗が表面化している。全面的な見直しと再点検が必要。 ・成果評価は妥当で、真摯に取り組んでいる。
38	健全な財政運営の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・妥当 3 ・概ね妥当 2 ・要検討 0 	<ul style="list-style-type: none"> ・成果評価は妥当で、真摯に取り組んでいる。

令和元年度まち・ひと・しごと創生寄附活用事業評価・外部評価結果について

1. 外部評価の目的

市で実施した内部評価の妥当性を、専門的な見地や市民の目線から検証することで、客観性を確保するとともに、必要に応じて総合戦略の見直しや次年度の取組み内容への反映を行う。

2. 評価対象及び実施方法

令和元年度に実施したまち・ひと・しごと創生寄附活用事業「映画を活用したシティプロモーション事業」について、市で実施した内部評価に対し、河内長野市行財政評価委員会が書面にて評価を行った。

3. 評価方法

市内部で行った評価資料に基づき、事業の目標及び数値目標（KPI）を達成するために評価年度に実施した要素事業が効果的であったかとの観点で検証を行い、「**妥当**」、「**概ね妥当**」、「**要検討**」のいずれかに分類する。

4. 評価結果

別紙「令和元年度まち・ひと・しごと創生寄附活用事業評価・外部評価結果一覧」のとおり

■令和元年度まち・ひと・しごと創生寄附活用事業評価・外部評価結果一覧

評価区分	意見・コメント
<ul style="list-style-type: none"> ・ 妥当 1 ・ 概ね妥当 4 ・ 要検討 0 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 絶好のチャンスを生かしたと評価したい。本来は「妥当」と評価しても良いが、設定されている指標との連動性に距離感がある。指標を再検討しても良いかと思案する。 ・ メッセージをテーマごとにまとめて映像化しているため、アクセス数から河内長野市のどのような所に関心が持たれているのかが推測できると思う。専門家による映像化なのでコンテンツが綺麗だが、今後は、市民や素人の制作コンテンツでも情報機器が良くなっているため、コスト削減のためにも検討する必要はないか。市民を巻き込むことで、これらコンテンツのアクセス数を増やすことや魅力を訴求するICTコンテンツを多様化、豊富化して訴求し、河内長野市に住まう市民の満足感を高め、河内長野市に転入をしたいと思う人たちが増えていけば良い。 ・ 「数値目標および実績」をみても、この事業が効果があったかどうかを現段階で判断するのは難しい。広域にはあまり広報されていないと思えるが、市内では一定の認知がなされているように思える。作成されたショートムービーは美しいので、今後、どう活かすかがまさに課題と思える。（市外の者にとっては、この風景はどこなのか、もう少し具体的な情報があるとより興味が持てるのではと思えた。） ・ シティプロモーション映像は発信力のある制作物であり、動画再生回数は2万回を超えている。ロケ地マップはロケ地の地図、写真、ロケ飯等を掲載しており、河内長野市のPR映像、冊子として概ね効果があったものと思う。